

【1】意味がよく分かるように、（ ）の中心「**で**」「**に**」「**の**」のうち、あてはまる言葉を書き入れましょう。



ぼくは、急いでいた（ **ので** ）く、走って帰った。

ぼくは、つかれていた（ **のに** ）く、なかなかねむれなかった。

旅行に持っていく物をメモしておいた（ **ので** ）く、わすれ物をしないですんだ。

ノートを買いにいかけた（ **のに** ）く、店は休みだった。

ピアノをいっしょうけんめい練習した（ **のに** ）く、発表会で失敗してしまった。

【2】次の ① の文を、下の ② の中から接続語を選んで、③ の中に書き入れ、④ の文にしましょう。

駅まで走って行った。① **しかし** ②、電車に乗りおくれてしまった。

今日は天気が良い。① **しかも** ②、あたたかい。

つなぎ言葉	説明	例文
() は文を一度切った後でつなぐ場合 () は文を切らずにつなげる場合	前①の文を理由とする文が次に来 ることを表す。	とてもつかれた。だから、少し休んだ。 とてもつかれたので、少し休んだ。
①から ②まで・それでも・でも しかし・それでも・でも けれども	前①の文と反対になるような文が 次に来ることを表す。	雨が降り出した。しかし、試合は続けられた。 雨が降り出したが、試合は続けられた。
①が・②けれど・③の④に ⑤また・そして・なお ⑥しかも・それから ⑦し	前①と後ろ②の文が、同じようになら んでいることを表す。 前①の文に、後ろ②の文を付け加える ことを表す。	あの人は本をよく読む。また、運動もよくす る。 あの人は本をよく読み、運動もよくする。
それとも・あるいは または	前①の文と後ろ②の文をくらべたり、 どちらかを選んだりすることを 表す。	りんごを食べますか。それとも、みかんにし ますか。 私のたん生日は、三月七日だ。 つまり、ちょうどあと一ヶ月後だ。
つまり・要するに・例えば では・とにかくで・それで いっぱい	前①の文についての説明を表す。 話題を変えることを表す。	これで、二ニュースを終わります。 さて、次は天気予報です。